

【研究概要】

前立腺肥大症手術において、最近では、波長 980nm の半導体 (diode) レーザーを用いた蒸散術 (contact laser vaporization of the prostate: CVP) が薬事認可され、今後の普及が見込まれる。CVP の有用性に関して海外からの報告は散見されるが、日本での報告は皆無であり、本法の導入にあたっては日本人を対象とした治療データを揃えることが必要不可欠と思われる。そこで、CVP の治療効果と安全性を多施設において前向きに検討し、日本人に対する有用性を検証する。